



松田美枝さん 絵

第 225 回 例 会 1963.11.26 (火) みぞれ

例 会 場 鶴岡市一日市町 ひ さ ご や (707番)
 事 務 所 鶴岡市馬場町十日町口 商工会議所内 (1563番)

Person to Person
 Club to Club
 District to District

次 回 例 会 予 定

12月3日 (火) 映画興業について 会員 長谷川文清君
 12月10日 (火) 海外教育視察より帰つて 小野寺 忠 氏

○出席報告

本 会員数 48名 欠 阿部君、岡崎君、谷口君
 の 出席数 42名 席 小池君、鈴木(弥)君、津田君
 出 席 出席率 87.50% 者

前 前回出席率 81.25% メ 阿部君 (酒田 R・C)
 の 修正出席数 43名 クア 新穂君 (ク)
 出 席 出席率 87.50% ツ 新野君 (ク)
 席 確定出席率 87.50% プ

○司 会 池 内 会 長

○ソ ン グ それでこそロータリー リーダー 広瀬君

○ピジター

菅 原 一 彦 君 (酒田 R・C)
 石 川 正 周 君 (ク)

○報告並びに連絡事項

○アメリカへ弔電

去る22日テキサス州ダラス市で不慮の死を遂げたアメリカ35代目大統領ケネディーの死は、アメリカは

勿論のこと世界中に一大ショックを与えました。当クラブに於いても早速姉妹クラブであるニューブランズウィック・クラブに次の通り弔電を打ちました。

電 文

ACCEPT OUR SYMPATHY OF
 UNBELIEVABLE DEATH OF YOUR
 PRESIDENT KENNEDY
 TSURUOKA ROTARY CLUB

訳 文

貴国大統領ケネディー氏の不慮の死を悼む

○オーストラリアのMullumbimbyのロータリアンより池内会長宛親書を受けた。釈文を次回会報へ掲載する予定。

○NB市 Dr. Kler から次の医学雑誌と会報が小花君に送られて来た。

- (1) Rotary Wheels of New Brunswick R. C.
- (2) Jour. of American Medical Association
- (3) World-Wide Abstracts of General Medicine
- (4) Postgraduate Medicine
- (5) Carbocaine-Pamphlet

このDr. Klerの変らぬ友情に応え、当クラブの医師 Dr. E. Saito, Dr. S. Cho, Dr. T. Mitsui, Dr. M. Kohana の4人は目下当クラブで展開中のロータリー財団基金応募増進の一環として10ドルの献金を行なった。

○クリスマスパーティー準備委員会よりの発表

▼役割決定 (敬称略)

SAA: 石井、皆川、五十嵐(伊)、鈴木、津田、長谷川

親睦係: 手塚、三浦、新穂、五十嵐(一)、石黒、三井(賢)、岡崎、金井、佐藤(伊)、莊司

名札リボン係：斎藤(得)
プログラム係：小池、飯白、谷口、嶺岸
広報係：鈴木、菅原(主)、新野、吉村、高橋
受付接待：広瀬、阿部、渡部、岩網、大野、小花
海東、三井(徹)、鷺田、笹原
進行係：安藤、五十嵐(三)
余興係：佐藤(仁)、今間、小島
写真係：張、小島
会計係：早坂

▼会費 会員 1,000円

家族 { 高校生以上 700円
中学生以下 500円

▼参加申込 次回例会日まで参加者氏名を幹事まで届けること。

○CLUB TO CLUB

New Brunswick R.C 6月15日の会報より

先週クラーク博士のところへ姉妹都市である日本国鶴岡市の才能ある学童の絵が沢山送られて来た。その絵は当市の学校芸術の主任カーマン氏へ贈った。この代表的な作品は当市の青少年に対し一つの靈感として又彼等が最善をつくしてやるような競争相手として何時までもその役割を果たすであろう。(国際奉仕委員 高橋泰二君訳)

○五分間スピーチ

他クラブにメークして 安藤定助君

先般東京クラブに出席したところ丁度月始めであつたせい、開会と同時にホールの電燈が一斉に消え同時に正面の国旗にサアと光線が当り、日章旗が浮き上がり、君が代の演奏が始まつて一同国歌斉唱となつた。私是不意をつかれたせいもあつたが、胸の暖まる感激をおぼえた。酒田クラブの国旗掲揚運動もあり、更に現在の日本の立場から国旗や国歌が非常に尊重されて来た今日一層強い印象を受けたのかも知れない。

また方々のクラブにメークして感ずることは、ロータリーソングが上手に正しく歌つているところ、そうでないところがある。その歌い方についても種々な空気をもしている所がある。私共のクラブも4、5年生になつたので会場のムードをもつと上げロータリアンの感激をもつと増やす意味からもロータリーソングにもう少しウエイトを置いてよいのではないかと考える。

○自由討議 国旗と国歌

(池内会長) 当クラブ例会においてもロータリーソングの外に月始め1回位君が代を歌つてはどうか。

[賛成の声多数] 来る12月より実施する。

(荘司君) 国旗掲揚は外国の例や酒田をまねるわけではないが、国民として当然なことなので当クラブとしても運動を推進してはどうか。

(海東君) 賛成。商工会議所としても全国で祝祭日には忘れず国旗掲揚するよう推奨されている。

(小花君) この運動は市民全体の活動として行なわれれば盛り上がりがない。商工会議所やロータリーや其の他の団体が丸となつて行なうべきであろう。

(張君) ロータリーでは毎回実施しているが、これを推進するには隣組とか町内会へ働きかけたらどうか。

(石井君) 国旗掲揚を進めると共に国旗の正しい建て方なども合せて推進すべきであろう。

(池内会長) 皆さんの意見を聞いても日本国民として国旗を揚げることは国家を大切に想い民族的誇りを確認する意味からも会員は率先して行なうべきだ。

(荘司君) 不賛成者は無いようだから市長に進言し、市長から協力して頂き町内会長の集まりにロータリーから説明に上つてはどうか。

(小花君) ロータリー会長と商工会議所会頭と町内会長の代表者の三者が産婆役となつて運動を展開したらどうか。

(佐藤伊君) 私は町内会長をしているので次回会長会議にこの主旨を提案説明するに吝かでない。但し茲で余り強力に推めると若い年令層特に労組などでは国歌に対する否定的な考えを持つ者或は国旗に対しても戦争を思い出させるような反感を持つ者もいるので余程慎重を期さねばなるまい。

(小花君) 若い人に反国家意識や思想があつては非常に重大である。吾々はそう云う方々を時間をかけ真剣に指導せねばならないと思う。

(佐藤伊君) 若い層には反国家的でない人であつても大東亜戦争で必要以上に国旗を揚げたり国歌を歌つたりしたことに対し反感を持つものがあるので、その方々に対する啓蒙は慎重にしかも積極的な努力を要するものと思う。

(小花君) 地域社会に対するロータリーの存在意義を考えると非常に重要なことなので後日この問題についてアツセンプリーを持つようにはどうか。

(池内会長) この問題は後日アツセンプリーを行ないクラブの中だけでも一応考えをまとめ、然る後に外部へ働きかけることが望ましい。今日は時間が無いのでこの辺で閉会としたい。

○幹事報告

○会報到着 石巻東、仙台南、台南、New Brunswick 各R.C

○例会日変更 村上R.C 12月5日の例会は公式訪問のため12月2日12.30~13.30、会場は吉源に変更。

○ニコニコ箱

事業所並びに御住居の新築完成を喜び 菅原君
鶴岡教会献堂完成を謝して 高橋君

○本日の献立

盛合せ—デブドボーク、白シチュー、ローズハム
野菜サラダ、キャベツ
味噌汁—鮎、大根